

閉じる

印刷

---

日付:2007-11-30 タイトル:第9回研究セミナー 第1研究委員会

第1研究委員会 障害者の自立支援 ◆「その人らしく暮らすための支援とは」地域でその人らしく暮らすために支援することが自立支援であるとすれば、ご本人に寄り添い、その人の言葉、思いをいかに聴きだせるか、自己表現をどう支えるかということが支援者に問われます。言い換えれば、関係性の構築が先ずは大切だということです。その上で、ご本人に合うと考えられる暮らし方やそれを支える福祉サービスを複数提示できる多様な視点が支援者には必要になってくると思います。更に、どのようにそれをご本人と支援者間で共有し、継続できるかということが支援の重要な課題となるでしょう。こうした現場の思いを支えている基本姿勢、個々の法人の理念やケアホーム・グループホームの考え方を支援者から、そしてそれがいかに実践に反映されているかをご本人からもお聞きしながら、深めていきます。＜スケジュール＞ 9:30 第1研究委員会の趣旨説明 9:45 講演「支援の基本理念」A.「介入的援助の傾聴技術」江澤 宏之（世田谷区身体障害者自立体験ホーム「なかまっち」・東京）B.「それぞれの入居者の重層的ニーズから地域での支援を考える—ご本人に選ばれるグループホーム・ケアホームを目指して—」牧野 賢一（湘南福祉センター下宿屋・神奈川） 4 12:00 昼食休憩 13:00 「当事者が語る自立について」A.「なかまっちからアパートへ」なかまっち関連のご本人 B.「これまでの人生、これからの人生」下宿屋関連のご本人 14:30 パネルディスカッション「こんな支援をして欲しい」江澤 宏之・牧野 賢一・ご本人＋当日参加される皆さんで語り合ひましょう 15:30 終了

---

Copyright © NPO法人全国障害者生活支援研究会 All Right Reserved

閉じる

印刷